

まちのスケッチブック

夢をかたちに…あたらしいまちづくり 市政報告 VOL.35

アスベスト問題

ち よ ま つ ひ ろ や す

泉佐野市議会議員 千代松 大耕 (32歳)

千代松大耕メールマガジン

「千代松大耕のニュースレター」を発行しています!

市政や議会の情報をいち早く市民のみなさまにお伝えするためにメールマガジンを発行しております。(週に3~4回は、発行しています)

メールマガの登録は、私のホームページ、または下記のアドレスからできます。

ホームページアドレス : <http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/>

登録ページアドレス : <http://www.mag2.com/m/0000156662.html>

ひとりでも多くの方に登録していただければ幸いです。

※検索サイトで「千代松大耕」と検索していただければ、私のホームページにヒットします。
また、携帯電話からは登録できません。



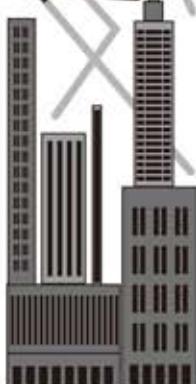
9月議会代表質問

泉佐野市立総合体育館で、アスベストを含有しているとの疑いが高いロックウールが吹き付けられている断熱材が見つかり、10月1日(土)から総合体育館の大体育館が閉館となっています。今回見つかった場所は、2階の南側観客席の天井部分で、西日対策として断熱材が使用されました。アスベストの規制がかかったのが昭和55年で、体育館は昭和54年から工事が始まっていますので、今回の断熱材も限りなくアスベストが使用されている可能性が高いとのことです。

基本的にアスベストとロックウールは違う素材ではありますが、まだその当時では粘着率や断熱の関係でロックウールにアスベストを混ぜて使用するといったやり方が多かつたそうあります。厚生労働省の基準では、ア

スベストを1%（吹き付けの場合）でも含有しておれば規制の対象であります。今回の断熱材にはかなりの高い割合でアスベストが含有しているだろうとの関係者の話であります。今回の体育館の急な閉館によつて多くの市民の方々には、各種スポーツ大会やイベントの施設が調査中であり、実際に処置を行なつている櫻井人権文化センターの大ホールが閉館となっています。アスベストに関しては多くの市民の方々も不安を抱かれており、私も9月議会で代表質問をいたしました。行政には迅速な対応で「安全」を回復してもらうとともに、「一日も早い利用再開を働きかけていきたい」と考えています。

アスベスト問題



アスベスト関連製品を製造していた事業所の従業員や周辺住民の間で、中皮腫や肺がんなどアスベストが原因と見られる疾病死が多数発生していることが、全国で報告されています。アスベストは、線状の鉱物で、安価な工業材料としてスレート材、ブレークライニングやブレークパット、防音材、断熱材、保溫材、吸湿材などの産業用や家庭用ヘアードライヤーなどの身近なところまで広範囲に使用されています。

国内の使用量の約80%は石綿スレート、石

綿セメント板等の石綿含有建築材料として使用されています。以前はビル等の建築工事において、保温断熱の目的で石綿を吹き付けられる作業が行われていましたが、現在では建設工事において、保温断熱の目的で石綿を吹き付けられています。このため、最近では建設工事よりもビル等の改修・解体工事の方が石綿にばく露するおそれが高いと言われています。そういう社会問題となっているアスベストの問題に対して多くの泉佐野市民の方々が不安を抱いております。9月議会では自由民主党泉佐野市会議員団を代表して「アスベス

を確保するために、昭和61年以降、劣化した場合に飛散の恐れがある「吹付けアスベスト」を除去するなどの対応を行つてきた。平成15年度には、小中学校103校・区民施設450施設を对象として、露出している「吹付けアスベスト」とアスベストを含有する吹付け材について「斉調查」を行つた結果、小中学校45校、区民施設27施設でアスベストの使用が判明した。アスベストの使用が判明した施設では、平成15年度から17年度にかけて約15億円の経費を投じ、除去工事を進めている。アスベスト問題に対して全国的に多くの自治体では、公共施設を中心とした調査等が行なわれ、また対策会議などを設置し、アスベ

ト問題への対処方法を検討している。ある自治体では民間企業の相談窓口の開設もされた。泉佐野市においての今後のアスベスト問題についての対処方法はどのように検討しているのか?

答弁 : 8月9日に関係各課による「アスベスト対策連絡会議」を立ち上げた。この連絡会議を通じて連携を図りながら対処している。公共施設に関しては、非飛散性のアスベストは危険性が低いことから、飛散が生じる「吹き付けアスベスト」の調査を行なった。疑わしい吹き付け材が有る場合は専門の分析調査を行なうことをとしている。対策としては、「除去工事」「封じ

あたらしまちづくり(11) 「松原町子どもだんじり」



10月8日(土)、9日

(日)と2日間に渡つて、私の地元の松原町で、子どもだんじり祭りが開催されました。

松原町では、町長さんを中心に子ども会の役員さん、そしてボランティアの方々がゴルテンウイークから製作をはじめ、8月にほぼそのかたちが整い、9月25日(日)に完成の入魂式を行いました。9日(日)は灯入れ曳行が行われ、私も参加させていただきました。松原町の人たちは総出で「子どもだ



んじり」を見守ってくれていました。松原町の子どもから高齢者までが、本当に楽しめた2日間であったと思います。今年は、初めての年でしたので府道や国道を渡ることは出来ませんでしたが、実績を作った来年以降はさらに祭り 자체もパワーアップしていくとのことであり、本当に楽しみであります。松原町会長、役員さんをはじめ、祭りの実行会のみなさま、本当にご苦労さまでした。

千代松大耕プロフィール

1973.10.3	泉佐野市松原生まれ
1986.3	泉佐野市立第一小学校卒業
1989.3	泉佐野市立佐野中学校卒業
1992.3	同志社香里高等学校卒業
1996.3	同志社大学経済学部卒業
1998.7	Lincoln University MBA 取得
2003.3	大阪府立大学大学院修了
2005.3	和歌山大学大学院修了
1999.4	株式会社 堀場製作所 入社
2000.2	泉佐野市議会議員初当選
2002.5	泉佐野市議会議員2期目当選
[議会]	
2003.3	予算特別委員長
2003.5	市町村合併検討委員長
2004.5	第61代副議長
2005.5	厚生文教委員長

[現在]

- (社) 泉佐野青年会議所理事
- (NPO法人) 大阪夢づくり協議会理事
- 泉佐野市バレーボール連盟会長
- 佐野中校区青少年指導員会幹事長
- 同大アメフト部OB会常任理事
- 自由民主党泉佐野支部政務調査会長

参 加 費	場 所	日 時
無 料	泉の森ホー ル	平成17年 11月 24日(木)
	小 会 議 室	19.. 30~20.. 30

千代松大耕が市民のみなさまと市政をつなぐ架け橋となるため、市政懇話会「かけはし」を開催しています。あなたの参加もOKです。お待ちしております!

第10回「かけはし」開催

「込め工事」「廻り込み工事」の3つの方法がある。「除去工事」はアスベスト材を取り除いてしまう方法、「封じ込め工事」はアスベストが飛散しないようにアスベスト材を薬剤によって固着化する方法、「廻り込み工事」はアスベスト使用部分に対して室内に飛散しないように新たに壁・天井を設ける方法である。調査の結果からアスベストの含有度、劣化の度合、利用状況、緊急性等を総合的に判断してそれぞれの対策を講じていく。

泉佐野市松原2-5-31
58-1708
69-0311

http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/
chiyoma51@hotmail.com
411,500部 2005.10第35号

* 「まちスケ」のバックナンバーが必要な方は連絡ください。